

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.85

2017.7月-9月

9/30 (土)



白石 光隆さん

ふれあいトリオ
「吉田恭子と仲間たち」のみなさん

渡部 玄一さん

吉田 恭子さん

音楽の話・輪・和・Wa
アピカホールに出会って

うかわ先生の
おんがく談義

■寄稿 久保ふみ

八月一日開催
10歳からの「コンサート」
ヴァイオリンとチェロを体験

Vol.2
名曲わいわいコンサート

■寄稿 吉田恭子

第138回
「ふれあいトリオ」吉田恭子と仲間たち

九月三十日開催

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

9月30日(土)

第138回しばざくらコンサート

「ふれあいトリオ～吉田恭子と仲間たち～」

吉田 恭子 (ヴァイオリン)

皆さま、こんにちは。ヴァイオリニストの吉田恭子です。西脇アピカホールで再びふれあいトリオコンサートを開催できることを、大変嬉しく思っています。私のライフワークともいえる“ふれあいトリオ”という企画は今年で15年目を迎えています。それについて少しお話させていただければと思います。

この企画は3つの柱から成り立っていて、一つは全国各地のホールで行う「ふれあいコンサート」。それから各地域の福祉施設にいる障がいをお持ちの方々が作ったものをホールのロビーで販売させていただく「ふれあいマーケット」。そしてホール近くにある小中学校を訪れ、子供たちの目の前で演奏者の息づかいを感じてもらいながら行う参加型のクラシックコンサート「ふれあいプログラム」です。2003年から始めたこのコンサートは既に全国で400回以上の公演を行ってきました。西脇アピカホールには2004年に伺い、西脇南中の全校生徒、吹奏楽部の皆さんと共演したことを思い出します。もう、13年も前のこととなります。その頃中学生だった生徒たちも今はもう立派な社会人ですね。

この活動では、クラシック音楽の生演奏を小中学校の生徒たちに聴いてもらうのですが、生の演奏を聴くのが初めての子も多く、かつ大人が目の前で一所懸命に演奏している姿にまず、ビックリするようです。今の子供たちは一所懸命な姿を他人に見せたり、自発的に何かをやることをかっこ悪いと思ったり、大きな夢を持つことを恥ずかしいと感じているようです。しかし、本来それは恥ずかしいことではありません。だからでしょうか、「演奏を聴いたら、いままでダメだと思って諦

ていたことをもう一度やろうと思えるようになった」という内容の手紙をもらうことがよくあり、それをとても嬉しく思います。私たちの演奏を聴いて、何かにチャレンジしようという気持ちが湧いてきたわけですから。音楽は人の心に直接染み入り、張りつめていたものをふっと楽にしたり、時には苦しさを乗り越える「希望」の力となるのでしょう。

皆さまには、音楽を通して人間の心のありようを見つめてほしいと思い、メンデルスゾーンやブラームスなどのソナタをよく演奏します。ソナタ形式の曲は、相反する2つのモチーフを用い、一つの音楽の中に、悲しく厳しい旋律と、あたたかく優しい旋律があります。矛盾しているように思われるかもしれませんが、実はそうではなく、音楽は私たち人間の心とよく似ています。生きてると怒りや哀しみに打ちひしがれることもあれば、人の温もりに救われることもある、そういう感情を積み重ねながら一人の人間が形成されていく。だから人の心は美しい。こういうことは、言葉では素直に受け入れられなくても、音楽を通してなら、ずっと心に入ってくる。それが音楽の力だと思っています。

今の時代、日本は経済的には豊かになりましたが、文化や芸術はどうでしょうか。経済の発展だけでは人の心は潤いません。芸術家は文化を根付かせる活動をしていくことが、求められていると思います。私も少しですが、この活動を通して社会のために、そのお手伝いできればと切望してやみません。皆さまに9月にお会いできるのを楽しみにしております。

9月30日(土) 13時開演 (12時開場)

第138回しばざくらコンサート

「ふれあいトリオ～吉田恭子と仲間たち～」

出演者プロフィール



吉田 恭子
(ヴァイオリン)

Kyoko Yoshida, Violin
桐朋学園大学音楽学部卒業。英国ギルドホール音楽院、米国マンハッタン音楽院へ留学。全国の小中学生を対象にクラシックの世界へ道案内する「ふれあいトリオ～吉田恭子と仲間たち～」はこれまでに440公演、約10万名以上が参加。弦楽アンサンブルアカデミー「若い芽のアンサンブルin 軽井沢」の実行委員長を務める。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。



渡部 玄一
(チェロ)

Genichi Watanabe, Violoncello
東京芸術大学附属高校を経て、桐朋学園大学、米国ニューヨーク・ジュリアード音楽院を卒業。ニューヨーク在住中には国連総本部やリンカーン・センターなどで数度に渡りリサイタルを開催。現在、読売日本交響楽団団員。



白石 光隆
(ピアノ)

Mitsutaka Shiraishi, Piano
東京芸術大学大学院を修了後、ジュリアード音楽院へ進む。第63回日本音楽コンクール声楽部門において、優れた日本歌曲の演奏に贈られる木下賞(共演)受賞。現在、東京芸術大学ピアノ科及びお茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。

8月1日(火) 13時30分開演(13時会場)

「名曲わくわくコンサート♪」 Vol.2

～0歳からのコンサート & ヴァイオリンとチェロを体験～

久保 ふみ (ヴァイオリン)

夏休みのひと時にお子さん、お孫さんとストリングアンサンブルのコンサートはいかがでしょう！ヴァイオリンは見たことあるけどヴィオラとの違いは？チェロってどんな音色？コントラバスってどれくらい低い音ができるの？それをこの「名曲わくわくコンサート Vol.2」で体感してみませんか！

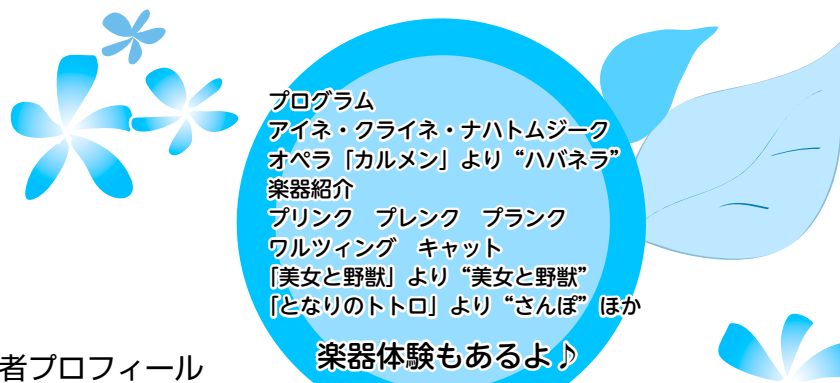
生活の中で電子音が溢れていますがそれはばかり聞いていると自然倍音に触れる機会が少なく、グランドピアノを聴くだけでワンワンしてうるさいと感じる幼児も多いと聞きます。自然界に存在しない音に慣れるのは悲しいですね。

ぜひ弦楽アンサンブルの倍音の響きをこの本格的な音楽ホールで体験していただきたいと思います。

申し遅れました、私たち・フォンテーヌの各メンバーは音楽大学出身者でオーケストラや室内楽でも活動しながら毎年コンサートを企画、公演しています。普段のコンサートではいわゆるクラシックを中心にお届けしておりますが0歳から入場出来るコンサートを！と言う事で企画いたしました。それを私が高校まで過ごした故郷西脇市のアピカホールで公演させて頂く運びとなり嬉しく思っております。

今回もVol.1でご好評いただいた、関西を中心に子供の為のコンサートやオペラでご活躍のメゾソプラノ西村薫さんをゲストにお迎えして、クラシックの名曲をはじめオペラや弦楽器のおもしろい奏法を活かした曲、現代の名曲など幅広いレパートリーで皆様のご来場をお待ちしております！

子供たちには本物を、
毎日忙しいパパママには癒しを、
おじいちゃんおばあちゃんには
楽しく一緒に歌う時間を♪



プログラム
アイネ・クライネ・ナハトムジーク
オペラ「カルメン」より「ハバネラ」
楽器紹介
プリンク プレンク プランク
ワルツィング キャット
「美女と野獣」より「美女と野獣」
「となりのトトロ」より「さんぽ」ほか

楽器体験もあるよ♪

出演者プロフィール



ストリングアンサンブル ラ・フォンテーヌ

ヴァイオリニスト 林 泉を中心に2003年に結成され、関西でオーケストラや室内楽でも活躍するメンバーで結成される。

緻密なりハーサルによって磨きあげられたアンサンブルには定評があり、レパートリーはバロックから近現代の弦楽作品まで多岐に及んでいる。

近年では国際的にも活躍している音楽家たちとのスペシャルコンサートを企画し好評を博している。

メゾ・ソプラノ
西村 薫 Kaori Nishimura



大阪音楽大学大学院オペラ科修了。オペラは「ヘンゼルとグレーテル」「子どもと魔法」「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「こうもり」「ナクソス島のアリアドネ」「修道女アンジェリカ」「天守物語」等に出演。02年ドイツ・ライブツィヒで開催されたバッハ・フェストで「ト短調ミサ」を歌った。第13回和歌山音楽コンクール第3位入賞。第1回パン・クラシックオーディション奨励賞・審査員特別賞受賞。関西二期会会員。



演奏の世界に占めるユダヤ人の大きな役割(第3回)

20世紀の演奏の世界において、ユダヤ人は圧倒的な勢力を誇り、世界の演奏界を牛耳ってきました。もし、ユダヤ人が存在していなかったとしたら、20世紀後半の演奏界の興隆はあり得なかったことでしょう。現在の世界の演奏界の大きな地盤沈下の主な原因の一つとして、そのようなユダヤ人の大家たちが相次いで世を去ってしまっ、残されたユダヤ人演奏家の数が激減してしまったことが挙げられるのではないかと思います。

主に20世紀後半に活躍したユダヤ人演奏家として、第1回にはヴァイオリンを中心とする弦楽器奏者、第2回にはピアニストをご紹介します。弦楽器奏者では、クライスラー、シゲティ、ハイフェッツ、オイストラフ、ピアニストでは、ホロヴィッツ、ルービンシュタインといった世界最高と目されていた大物たちが勢ぞろいして驚かれたのではないのでしょうか。

今回は、指揮者を取り上げますが、20世紀後半の指揮界をリードしていたいづれ劣らぬ巨匠たちがひしめきあっています。

セルゲイ・クーセヴィツキー (1874~1951)
ピエール・モントゥー (1875~1964)
ブルーノ・ワルター (1876~1962)
オットー・クレンペラー (1885~1973)
フリッツ・ライナー (1888~1963)
ヘルマン・シェルヘン (1891~1966)

アーサー・フィードラー (1894~1979)
アルトゥーロ・ロジンスキー (1894~1958)
ヨーゼフ・ローゼンストック (1895~1985)
ジョージ・セル (1897~1970)
ヤッシャ・ホーレンシュタイン (1898~1973)
ユージン・オーマンディ (1899~1985)
ウィリアム・スタインバーグ (1899~1978)
パウロ・クレツキ (1900~1973)
ヨーゼフ・クリップス (1902~1974)
ゲオルグ・ショルティ (1912~1997)
エーリヒ・ラインスドルフ (1912~1993)
レナード・バーンスタイン (1918~1990)
ガリ・ベルティーニ (1927~2005)
エリアフ・インバル (1936~)
ウラディーミル・アシュケナージ (1937~)
ダニエル・バレンボイム (1942~)

ところで、これらの面々をながめると、気がつくことが2つあります。

一つは、彼らのほとんどが、同じユダヤ人の大先輩、作曲家で指揮者でもあったグスタフ・マーラー (1860~1911) の交響曲の演奏をたいへん得意としていたということです。改めて、マーラーの偉大さ、影響力の大きさを実感させられます。

もう一つは、ハンガリー出身の指揮者がとても多いということです。弦楽器奏者の場合、そのほとんどをロシア出身者が占めていたのですが、指揮者の場合は、どういうわけかハ

ンガリー出身者が目立ちます。

これらハンガリー出身の指揮者たち (ライナー、オーマンディ、セル、ショルティ) には、共通した特徴があります。これら4人の指揮者たちはいずれもアメリカで成功を取りましたが、アメリカで成功するための資質を彼らは持っていたのです。

歴史と伝統に乏しいアメリカでは、指揮者は自分の表現したいことを一から十まで楽員に指示しそれを忠実に実現させる「実務能力」が要求されます。幸い彼らは、抜群の統率力と耳の良さを持っていました。しかし、彼らは独裁型で完全主義者であったため、楽員たちからひどく嫌われていたという点でも共通しています。

フィラデルフィア管を定年退職する名フルート奏者が、「明日からオーマンディと一緒に仕事せずに済むのが最大の幸せ」と語ったという有名なエピソードもあるくらいです。(註1)

私は、私の専門の音楽学の学者の中では、アルフレート・アインシュタイン (1880~1952) を最も尊敬しています。彼は、相対性理論で有名な物理学者アルベルト・アインシュタイン (1879~1955) の1歳年下のいところで、もちろんユダヤ人です。彼の著作『シューベルト』、『モーツァルト』、『音楽における偉大さ』等々(註2)は、私にとってはバイブル的存在で、大きな影響を受けてきました。彼の著作を読んでいていつも感じることは、

「この人は本当に人間なのだろうか」という思いです。該博な知識に加えて、音楽家やその作品の本質を的確に射抜く洞察力、直観力の鋭さ、人間の本質を深く掘り下げた視点、凡俗の人間には思いもよらないような視点からの考察、アインシュタインの視点、全てを見通す力を持つ神の目に近いのではないかという怖れさえ感じさせるところがあります。

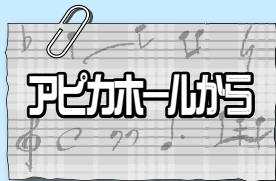
このたび、3回にわたってユダヤ人の演奏家たちをご紹介してきましたが、彼らの中には、今のアインシュタインと同じような、人間とは思えないような常識ではありえないような超人的な能力を持った人たちがひしめきあっていました。

何故、ユダヤ人の中から、このような人間と神の狭間にいるような人たち、超人間的存在、怪物としかいいようがない人たちが陸続と出てくるのでしょうか。その原因は、一体どこにあるのでしょうか。

註(1) 中野雄「ハンガリー系指揮者群像」
宇野功芳・中野雄・福島章恭
『クラシックCDの名盤 演奏家篇』
文藝春秋(文春新書)所収
147ページ

(2) いずれも浅井真男訳、白水社刊

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鶴川 真



ヴァイオリン・ワークショップ参加者募集♪

第5回ヴァイオリン・ワークショップ
初心者歓迎♪楽器がなくても参加できます♪
ヴァイオリンを弾いてみませんか？

- とき 8月6日(日)
- ところ 西脇市立音楽ホール「アピカホール」
- 定員 30人程度(1回の定員は、5～10人を予定しています。)
- 時間 60分
- 内容
 - ステップ1 ヴァイオリンの音色を聴いてみよう！
 - ステップ2 ヴァイオリンを触ってみよう！
 - ステップ3 ホールで演奏してみよう！
 (※アピカ・ジュニア・ストリングスが演奏をお手伝いします。)
- 指導者 アピカ・ジュニア・ストリングス講師
藤井允人先生 西山枝里先生 久保ふみ先生
- 参加料 1,000円(当日ご持参ください。)
- 対象 小学1年生～中学3年生
- 申込み 申込書に必要事項をご記入の上、
7月25日(火)までにアピカホールへお申し込みください。
(FAX可)
- その他 参加時間等の詳細は、申込締切後にお知らせします。
- 問合せ 〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
西脇市立音楽ホール「アピカホール」
- 申込先 TEL.0795-23-9000 FAX.0795-23-9031



アピカホールのイベント情報♪

7月28日(金) 15:00楽器体験 15:40開演

第137回しばざくらコンサート「和楽器Party!」
プロの和楽器奏者で構成された珍しいオーケストラ。
「軍師官兵衛」をはじめNHK大河ドラマのテーマ曲
や、日本舞踊による演目もあります。箏・合唱団と
の共演も必聴です。

8月1日(火) 13:30開演

名曲わくわくコンサート♪ Vol.2
クラシックの名曲から子どもたちの大好きなアニメ
ソングまで幅広いレパートリーを11名の弦楽アンサ
ンプルと歌でお届けします。コンサートが終わると
楽器体験もできます♪

8月6日(日)

ヴァイオリン・ワークショップ
小学1年生から中学3年生を対象に60分間のワーク
ショップ♪

**8月26日(土) 午前の部10:00開演
午後の部13:30開演**

第21回「リトルピアニストの大きなコンサート」
子どもたちが、スタインウェイピアノで演奏します♪

9月30日(土) 13:00開演

第138回しばざくらコンサート
「ふれあいトリオ～吉田恭子と仲間たち～」
クラシックの名曲をわかりやすく、“おはなし”と
ともにお届けします。楽器体験もできます♪

10月3日(火) 19:00開演

こころトキメク交流企画
みんなの知らない音楽の世界 レクチャー編
足立さつき(ソプラノ)

10月15日(日) 14:00開演

こころトキメク交流企画
みんなの知らない音楽の世界 コンサート編
出演者 足立さつき(ソプラノ)
田中 明子(ピアノ)

10月22日(日)、12月1日(金)

14:00開演
蓄音機で味わう名曲シリーズ(全3回)
～懐かしの昭和歌謡の世界～

12月3日(日) 14:00開演

演奏家登録制度関連事業
ピアノリサイタル

12月25日(月)

アピカでクリスマス♪
出演者 松崎晟山(尺八) ほか

1月28日(日) 昨年好評につき今年も開催決定♪

アピカ・ミュージック・トレイン2017
～みんなのホールコンサート～

2月4日(日) 14:00開演

蓄音機で味わう名曲シリーズ
～クラシックの名曲の世界～

3月25日(日) 15:00開演

アピカ弦楽アンサンブル教室
Apika Junior Strings 第6回コンサート
出演者 アピカホール弦楽アンサンブル教室生
初心者ヴァイオリン教室生

快適さと機能性を追求した住空間



住設機器、建築資材、機械工具、省エネ商品

株式会社 藤田幸三商店 西脇市高松町633-18 TEL.0795-23-5995
FAX.0795-23-6564

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.



〒677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

豊かなフィールドで釣りが
できる喜びを大切に。



株式会社オーナーぱり

本社 / 〒677-0018 兵庫県西脇市富田町120
TEL.0795-22-1433(代) : FAX.0795-22-6003

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

西脇ロイヤルホテル



〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

今、しばぎくろコンサートの実行委員として色々なコンサートのお手伝いをさせていただき、とても身近な場所になりました。ミュージカルの衣装作りを手伝ったのをきっかけに、チケットの

受け、喫茶コーナー、更には裏方まで。高名な演奏家の熱心なリハーサル。舞台袖の緊張感。演奏が終わった後のリラックスした素顔。バイオリンの名器、ストラディバリウスを間近で見ても、当然のように片手で持つ演奏家を見てドキドキしたり、渋いジャズドラマーのミッキーマウスコレクションに驚いたり。なにげない会話に、ここに至るまでに積み重ねてこられた時間を感じ、またお人柄に親しみがわきます。多くの奏者が演奏していて気持ちいいと言ってくれ、聞きに来てください



(西脇市在住)

編集後記

耳を澄ますといろいろな音が聴こえてきます。私たちは毎日、朝起きたときから、音に囲まれた生活しています。風に揺れる木々のサワサワという音、川の流れや小鳥の泣き声、雨の音、蛙や虫の泣き声。自然の音は季節感があり、リラックスできて何となく癒されます。それはなぜでしょうか？ひとは胎内で羊水の音や心音を聴いています。生まれてからも自然の音を聴いているとお母さんのお腹にいた環境を思い出して、安心するのだそうです。大人になっても無意識に自然の音はいいなあと懐かしく感じているのかも知れませんね。よく眠れる効果もあるそうですよ。(Green)

音楽の話・輪・和・Wa

アピカホールに出会って

荻野 彰子 私にとってアピカホールは夢のような場所です。それは自分が舞台上に立つという意味合いではなく、空間自体がキラキラと華やかで心ときめく場所なのです。音楽は中学までの授業で習っただけ、アピカホールは音楽を聴きに行く所で自分には無縁のように思っていました。

受付、喫茶コーナー、更には裏方まで。高名な演奏家の熱心なリハーサル。舞台袖の緊張感。演奏が終わった後のリラックスした素顔。バイオリンの名器、ストラディバリウスを間近で見ても、当然のように片手で持つ演奏家を見てドキドキしたり、渋いジャズドラマーのミッキーマウスコレクションに驚いたり。なにげない会話に、ここに至るまでに積み重ねてこられた時間を感じ、またお人柄に親しみがわきます。多くの奏者が演奏して気持ちいいと言ってくれ、聞きに来てください

西脇市 岡之山美術館 TEL.0795-23-6223

第13回企画展

「光の旅人-幸村真佐男」展 平成29年7月16日(日)~10月9日(月・祝)

コンピュータを駆使して魅力的な作品を生んだ国際的なパイオニア・アーティスト幸村真佐男のグラフィックアートや、太陽の光の光跡を追い求め、様々な国で撮影した《沈まない太陽》シリーズの写真を展示！鋭い探究心と遊び心にあふれた作品の魅力に迫ります。



幸村真佐男《アンコールワット/千葉県・嶺岡》2015年

開館時間 午前10時~午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)、高・大学生210円(160円)、小・中学生110円(80円)
※()内20名以上団体割引料金
※ココロンカード可、障がい者割引有
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
※8月は休館なし

関連事業
■幸村真佐男とキュレーターによるギャラリートーク
日時：7月16日(日) 午前11時~11時30分
■対談「光の旅：メディアとからだ」

幸村真佐男×山崎 均
日時：7月16日(日) 午後1時~2時
※詳しくは岡之山美術館 (0795-23-6223) までお問い合わせください。

アトリエ

「第10回全国公募西脇市サムホール大賞展受賞作家展」前期

今年10月に開催の第11回サムホール大賞展に併せて、前回展の入賞者による展覧会を開催。自由な発想と優れた表現力の作品を制作し、高い評価を得た方々の日常の作品を展示します。

- VOL.4 ●長井 克憲 展 (横尾忠則賞) 7月17日(月・祝)~8月6日(日)
- VOL.5 ●福本 晋一 展 (準大賞) 8月7日(月)~27日(日)
- VOL.6 ●森下 利典 展 (準大賞) 8月28日(月)~9月18日(月・祝)
- VOL.7 ●通島 朋子 展 (大賞) 9月20日(水)~10月9日(月・祝)

※アトリエは入館無料

※各会期の最終日は展示替えの為、午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

西脇市民会館

TEL.0795-22-5715
休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

きて☆みて☆きいて!

第19回

「あなたが主演フェスティバル」

ステージ発表・NSKのど自慢・100金遊び市 手づくり趣味の市

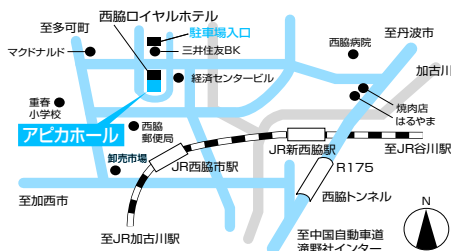
日時 2017年7月16日(日) 9:30~16:00
会場 大ホール・中ホール・第一会議室・ロビー等
内容 ◇ステージ発表(10:00~) 入場無料
◇NSKのど自慢(13:30~) 入場無料
◇100金遊び市(9:30~) 遊び券1枚100円
◇手作り趣味の市(9:30~) 展示販売



休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
7/16(日)	きて☆みて☆きいて! 第19回「あなたが主役フェスティバル」	会場：西脇市民会館 9：30～16：00	大・中ホール 無料 その他 有料	市民企画委員会 ^{主催} 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
7/28(金)	第137回 しばざくらコンサート 「和楽器Party!!」	15：00～楽器体験 15：40～	1,000円 (当日券同額)	アピカホール ☎0795-23-9000	
8/1(火)	名曲わくわくコンサート ^第 Vol.2 ～0歳からのコンサート&ヴァイオリンとチェロを体験～	13：30開演 (13：00開場)	500円 ※3歳以下ひざ上 鑑賞に限り無料	アピカホール ☎0795-23-9000	P4-5
8/6(日)	ヴァイオリン・ワークショップ	締切後決定	参加費1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
8/26(土)	第21回 「リトルピアニストの大きなコンサート」	午前の部 10：00 午後の部 13：30	無 料	アピカホール ☎0795-23-9000	
9/30(土)	第138回 しばざくらコンサート 「ふれあいトリオ～吉田恭子と仲間たち～」	13：00開演 (12：00開場)	1,000円 (当日券同額)	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
10/3(火)	こころトキメク交流企画 みんなの知らない音楽の世界 ～レクチャー編～	19：00開演 (18：30開場)	一 般1,000円 高校生以下500円 コンサート編チケッ をお持ちの方 一般500円、高校生以下無料	アピカホール ☎0795-23-9000	
10/15(日)	こころトキメク交流企画 みんなの知らない音楽の世界 ～コンサート編～	14：00開演 (13：30開場)	一 般2,000円 高校生以下500円	アピカホール ☎0795-23-9000	
10/22(日)	蓄音機で味わう名曲シリーズ ～懐かしの昭和歌謡の世界～	調整中	調整中	アピカホール ☎0795-23-9000	

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR加古川線「西脇市駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2017年6月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。